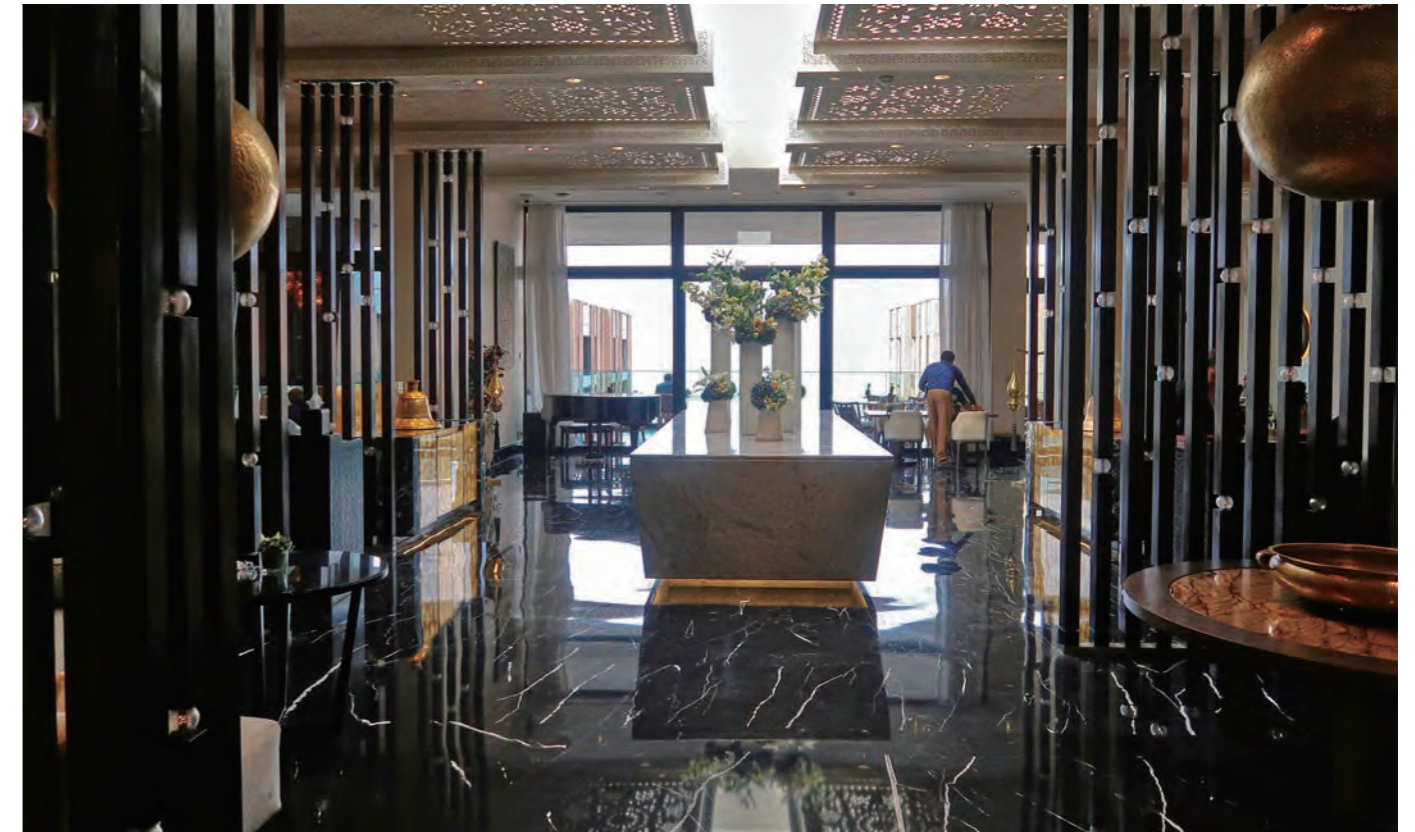




フォーシーズンズ ホテル カサブランカ「Four Seasons Hotel Casablanca」は街の喧騒とは無縁の大西洋に面したビーチ沿いに位置している。著名なデザイン集団のフォスター&パートナーズ「Foster and Partners」がインテリアを担当し、2015年に開業したデザイナーズ系ホテルである



「Four Seasons Hotel Casablanca」のエントランスホールから見たダイニング・バーラウンジ「MINT」



「Four Seasons Hotel Casablanca」の正面エントランス車寄せ



海側から望むホテル外観。ホテルの敷地から専用ガーデンを抜けて直接、砂浜のビーチに出られる



スタイリッシュなレセプションデスク



ダイニング・バーラウンジ「MINT」は近くにモスクがあるため、アルコール類の提供はすべて自粛されており、ノンアルコールで一杯というスタイルだ



筆者 **小原 康裕**  
 国際ホテルジャーナリスト

慶応義塾大学法学部法律学科卒。  
 1974年 Munich Re 入社。  
 2001年投資顧問会社原健設立、  
 代表取締役 CEO。  
 JHRCA、日本ホテルレストランコンサルタント  
 協会常務理事。  
 SKAL International Tokyo、  
 Professionnels du Tourisme 会員。  
 JARC、日本宿泊施設関連連合会  
 アドバイザリーボードメンバー。

[www.jhrca.com/worldhotel/?cat42](http://www.jhrca.com/worldhotel/?cat42)  
[www.hoterresonline.com](http://www.hoterresonline.com)  
<https://www.facebook.com/yasuhiro.obara.16>

世界にはまだまだ日本人が訪れていないホテルがある。このコーナーではホテリアが知っておくべき「世界のリーディングホテル」を紹介する。これまで多くのホテル紹介本が出版されてきたが、そのほとんどが現地のホテルと事前に取材の連絡を取り合い、プロのカメラマンや通訳、そのほか大勢を連れ立っての大名取材であり、宿泊は省略といったことも多々であった。本連載では、著者自身が長年にわたる個人旅行中に自分の目で感じ取り、コメントを書き込み、自分のカメラで思いのままを撮ってきた写真を掲載する。

### Four Seasons Hotel Casablanca

フォーシーズンズ カサブランカ「Four Seasons Hotel Casablanca」(以下、FS/C) は街の喧騒とは無縁の大西洋に面したビーチ沿いに位置している。著名なデザイン集団のフォスター&パートナーズ「Foster and Partners」がインテリアを担当し、2015年に開業したデザイナーズ系ホテルだ。ホテルの敷地から専用ガーデンを抜けて直接、砂浜のビーチに出られる。アフリカ大陸から望む大西洋の大海原は印象的で、ラクダも時々通る異次元の世界だ。レストランは3カ所あるが近くにモスクがあるため、アルコール

類の提供はすべて自粛されている。ダイニング・バーラウンジ「MINT」のカウンターはティーセットが並び、ノンアルコールで一杯というスタイルだ。

カサブランカは北アフリカ・マグレブ地域の最大の都市である。元々はベルベル人の居住地域であったが、後にイスラム世界に包含されてしまう。街の名前はポルトガル人が整備したことから、ポルトガル語の“白い家”「Casa Blanca」から来ている。マラケシュがある意味、観光客向けに整備された街とすれば、このカサブランカは本当のモロッコの姿を垣間見る都市といえる。アフリカ全体でも屈指の大都会だが、そのイメージとは大いに異なり、





メインダイニング「BLEU」は地元の海岸で獲れる新鮮な魚介料理が人気で、オープンキッチンから提供される



ダイニング・バーラウンジ「MINT」の大西洋を望むソファ席。ここでのアフタヌーンティーはぜひお勧めしたい



ガーデン側に用意したオープンエアのスイミングプール



ガーデンプール脇にあるテラスレストラン「Latitude 33」。カサブランカの位置する北緯 33 度から名付けられた



カサブランカのランドマークである「ハッサン2世モスク」。モスクの規模は世界でも指折りの大きさを誇り、そのミナレットは 200 m に及び世界一の高さと言われる



カサブランカの賑やかな中心部の風景。北アフリカ・マグレブ地域の最大の大都市であり、元々はベルベル人の居住地域であったが、後にイスラム世界に包含されてしまう

国連広場の賑わいを除けば街全体の時間が止まっているような感じだ。

FS/C はスイートを含め全 186 室を擁して海岸沿い的高级住宅街、コーニッシュ通りにスマートな外観で佇んでいる。今回は約 95㎡あるスイート「Premier Suite」をご紹介します。パーシャルオーシャンビューのスイートで、バスルームのスタイリッシュな空間は印象的である。メインダイニング「BLEU」は、地元の海岸で獲れる新鮮な魚介料理がオープンキッチンから提供される。オープンエアのガーデンプール脇にあるテラスレストラン「Latitude 33」は、カサブランカの位置する北緯 33 度から名付

けられた。スパ・ウェルネス施設では「Le Spa's Salon」のトリートメントは伝統的なモロカン施術が人気だ。

カサブランカは往年の映画「カサブランカ」の舞台。ハンフリーボガードとイングリッドバーグマンのロマンスが心に残る。FS/C は開業してまだ数年の新しいホテルで歴史も伝統もなく見所は少ないが、すぐそばに街のランドマークである「ハッサン2世モスク」がある。世界でも指折りの巨大モスクで、そのミナレットは 200 m に及び世界一の高さと言われる。日本から遠く離れた異国の地で、マリーネデートリッヒや外人部隊の遠き幻想に抱かれるのも一興であろう。



約 95㎡あるスイート「Premier Suite」のベッドルーム。著名なデザイン集団のフォスター&パートナーズ「Foster and Partners」がインテリアを担当し、2015 年に開業したデザイナーズ系ホテルだ



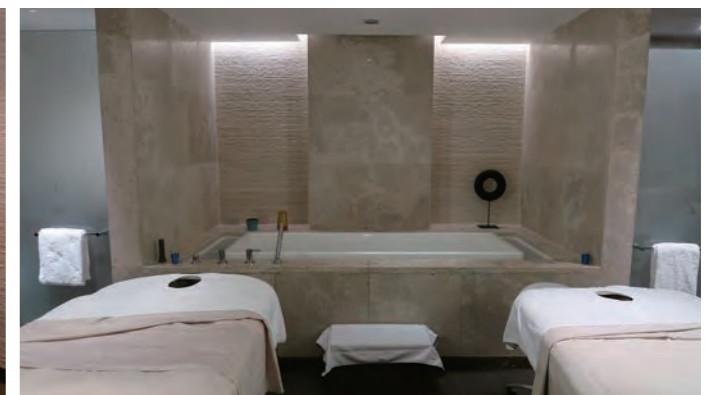
アーバンコンテンポラリー感覚の「Premier Suite」のリビングルーム。右手に付帯したテラスから大西洋が見わたせる



バスルームのスタイリッシュな空間は印象的である



スパ・ウェルネス施設「Le Spa's Salon」のレセプションデスク



ゴージャスなスパ・スイートルーム。トリートメントは伝統的なモロカン施術が人気だ